

「不動産鑑定事例研究会」第1回 不動産鑑定評価の 活用例【基礎編】

ごあんない

不動産鑑定事例研究会では、当社が行った長年培ったノウハウをもとに

- ・そもそも鑑定評価とはどういったものなのか
- ・なぜ鑑定評価ではこのような価額になるのか
- ・路線価評価と鑑定評価ではどれくらいの乖離があるのか
- ・鑑定評価を採用した方が良いケース、鑑定評価を採用しない方が良いケース
- ・鑑定評価が必要となる場面

などを踏まえ、様々な事例を発表していきます。

第1回目は当社の代表取締役会長の柳澤より

【1】不動産鑑定評価はいつ使うの？

【2】不動産鑑定評価を使うメリット

【3】収益不動産の適正時価

という内容で講義を行っていきます。終了後にご質問の時間もございますので、是非ご参加ください。

※オンライン(録画)配信は行いません。当日、Zoomにてご参加下さいませ。

※本セミナーのオンラインLIVE配信は「Zoom」で行います。Zoomの入室URLは開催日の
前日(17時頃)にお送りいたします。それ以降のお申込は当日にお送りいたします。

講師紹介



やなぎさわ やすのり

柳澤 泰章株式会社東京アプレイザル 代表取締役会長
不動産鑑定士

1982年慶應義塾大学経済学部卒業。1994年株式会社東京アプレイザル所属。1996年不動産鑑定士補登録。1997年ファイナンシャルプランナーCFP登録。2000年不動産鑑定士登録。2018年代表取締役社長就任。2021年代表取締役会長 就任。主な業務分野は、不動産鑑定評価(相続評価、同族間売買、争訟、減損会計、会社更正法など)と不動産コンサルティング。共著に「相続時の土地評価と減価要因」(新日本法規出版・2005年)があり、講演も多数こなす。

■開催日 | 2022年8月2日(火) 14:00~15:00 (15分前受付開始)

■受講料 | 5,000円(資料代・税込み) ■受講形態 | オンライン(Zoom)受講 ■定員 | 先着100名

■申込期限 | 2022年8月1日(月)23:59まで

■参加方法 | Zoomでのオンライン(LIVE)受講の方は事前にお送りするURLよりご入室ください。

**FAX:03-3208-6255**セミナー詳細・お申込は、ホームページからでも
ご利用可能です。 **TAP 実務セミナー** または ➡

2022.8.2(火) 講師:柳澤 泰章

[不動産鑑定事例研究会]第1回 不動産鑑定評価の活用例【基礎編】

ご記入月日	年	月	日
ふりがな	ふりがな		
事務所名 または会社名	参加者名		
事業所または 会社所在地 ご住所	〒	TEL	※携帯電話など必ず連絡がつく番号をご記入ください。
		FAX	
業種		E-mail	※必ずご記入ください。
認定区分	AFP・CFP [®] 番号() ※2022年8月1日(月)までにお申込みされた方には「日本ファイナンシャル・プランナーズ協会」の「継続教育研修受講証明書」をお送りします。 ご希望の方は、お申込み時に「AFPもしくはCFP」の区分と番号をご記載ください。なお、Zoom参加時は顔出しが必須となります。		
☐ TAP実務家クラブ会員 ☐ 定額制クラブ会員 ☐ TAPチケット10 ☐ TAPオンラインセミナー会員 ☐ TAP実務セミナー利用券 ☐ 相続診断士 ☐ 上級相続診断士 ☐ 業務提携事務所 ☐ 事業承継スペシャリスト・マイスター認定者 ☐ 一般			
TAP実務セミナー利用券を使用の方は必ずご記入ください。 利用券番号() 会員様ご氏名()			
「相続診断士」「上級相続診断士」の方は必ずご記入ください。 認定番号()			

< 注意事項 >

本セミナーは、「Zoom」を活用したオンラインLIVEセミナーです。
ご参加される媒体により操作方法が異なりますので、下記をご確認ください。

▼PCでのご参加の場合

事前にアプリをダウンロードしなくてもご参加いただけます。
セミナー終了後にご質問される方はマイクの設定を有効にしておいてください。

▼タブレットやスマートフォンでのご参加の場合

あらかじめ、アプリ「Zoom Cloud Meeting」のダウンロードをお願いいたします。

※開催日の前日に、入室URLをメールにてお送りいたします。必ずご連絡のつくメールアドレスをご記入ください。
※TAPオンラインセミナー会員の方も、事前のお申込みが必要です。NPO法人 日本ファイナンシャルプランナーズ協会
法人賛助会員・継続教育認定単位研修機関**TAP** 株式会社 東京アプレイザル〒169-0075 東京都新宿区高田馬場1-31-18 高田馬場センタービル3階
TEL.0120-02-8822/FAX.03-3208-6255 <https://tap-seminar.jp> seminar@t-ap.jp